

平成25年10月31日

各位

会社名 ヤマハ株式会社
代表者 代表取締役社長 中田 卓也
(コード番号：7951 東証第1部)

株式会社ヤマハミュージックリテイリングにおける事業構造改革について

当社は、平成25年4月1日付けで発足した国内小売販売子会社「株式会社ヤマハミュージックリテイリング」において、より一層の経営効率追求と市場競争力強化を通じた健全な楽器小売業の実現を目指すべく具体的な実行方針について決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 背景

当社は、昨年より取り組みを進める「国内営業構造改革」において、(1)「株式会社ヤマハミュージックジャパン」(国内における楽器・音響機器卸販売および教室事業を行う当社100%出資子会社 以下、YMJ)の発足、(2)「株式会社ヤマハミュージックリテイリング」(国内楽器販売子会社8社の統合、YMJの100%出資子会社 以下、YMRJ)の発足、(3)営業事業所の東京・大阪への統合、等の諸施策を実施してまいりました。

YMJは、会社発足以来、国内楽器市場の活性化を図るため、国内の楽器卸販売網および教室会場の再構築を進める中で、YMRJの店舗および教室会場につきましても、特約店販売網との整合性および当該エリアでの市場性ならびに各拠点の収益性を検討し、今後の位置づけを見直してまいりました。

今般、新たに実施する諸施策は、管理部門の統合と営業体制の再編等から適切な要員構造を構築するとともに、横断業務の効果的・効率的運用によりローコストオペレーションの実現をさらに進めていくことで競争力を一層強化し健全な楽器小売業の実現を目指すものです。

2. 構造改革の要旨

(1) 店舗・教室配置の再編

特約店販売網との整合性を確保しつつ、拠点の統廃合・移転・一部特約店への移管譲渡を来年度から2~3年を目途に完了し、拠点配置の最適化を実施します。

(2) 適正要員体制の確立

各拠点での組織・機能を改めて明確にし、営業体制の見直し・強化を図り、また管理部門においては経営統合によるYMRJの本社一元化をさらに進めます。具体的には、YMRJ内での拠点間異動、YMJ等グループ会社などへの出向による全体要員構造の適正化を実施し、併せてセカンドキャリア再設計支援(仮称)を行います。

3. 当該子会社（YMRJ）の概要

社 名：株式会社ヤマハミュージックリテイリング

代 表 者：代表取締役社長 葉山和雄

所 在 地：東京都港区高輪二丁目17番11号

事業内容：楽器販売、音楽教室等

資 本 金：5億円（株式会社ヤマハミュージックジャパン100%出資）

決 算 期：3月

4. 業績に与える影響

本施策により見込まれる7.5億円の構造改革費用は特別損失として、本日発表の当期連結業績見通しに織り込んでおります。

□お問い合わせ先

ヤマハ株式会社 広報部広報グループ（東京） TEL 03-5488-6601

（浜松） TEL 053-460-2210

以上